

なおこ先生

* わたしの大切なもの *

「子どもからの手紙」

私の大切にしているものは「子どもからの手紙」です。

息子も字が書けるようになり、毎日のように手紙を書いてくれるようになりました。「おかあさん大好き」「おべんとうおいしかったよ」「おしごとがんばってね」書いてあることはほとんど一緒ですが、好きなキャラクターと一緒に書いてくれる手紙がどんどん増えていくのが今の私の楽しみです。それをまねして娘もハートマークがいっぱいの手紙を書いてくれました。なんて書いたのか聞くと「だいすきってかいたの!」と恥ずかしそうに教えてくれました。疲れたなと思ってもその手紙を見るだけで頑張ろうと思えます。私のお守りです。いつまで書いてくれるかな。大きくなってからこの手紙を見せたらどんな顔をするのかな。いつか来るであろう反抗期のときに、「本当はお母さんのこと大好きなくせに・・・!」と見せてみたいなどひそかに考えています(笑)



ぶらんこ

第92号 2020年3月25日

松ヶ岬保育園

〒992-0059

米沢市西大通1丁目6-56

TEL21-0349/FAX21-0369

E-mail matsuga@smile.ocn.ne.jp

http://www.syogokai.jp/matsugasaki/



こどものつぶやき ことば&アート

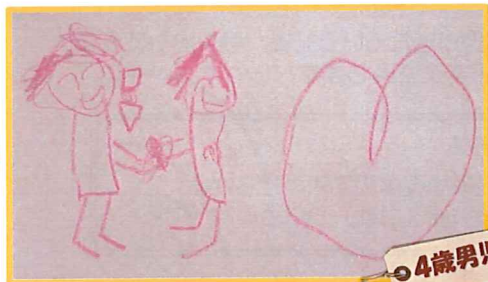
5歳女児



3歳男児

保育者と初めて「アルプス一万尺」「おちゃらかほい」をしてあそんだ、3才児のR君とY君。次の日また遊びたくて保育者を誘いますが…。

Rくん「せんせい、カルピスしよー!」
Yくん「おちあづけしよー!」



4歳男児

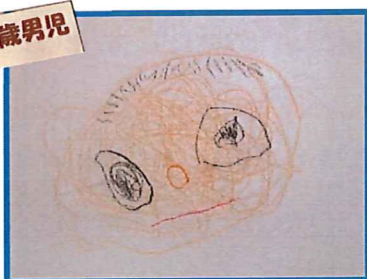
卒園式の練習が本格的になってきた頃。4才児R君が…。

Rくん「そつえんしぎって、せんせいもそつえんするの?」
H先生「そしたら、寂しくて泣いちゃうよねー。」
Rちゃん「おとこだから、なかないよ!!」

卒園式の練習に参加した、3才児のI君。

卒園児が歌う姿、歌声を聞いて…。
Iくん「いいうただね…。なみだでそう。」

2歳男児



…ぶっくえんど…

みなさまいかがお過ごしですか?色々な事を我慢しなければいけない日々が続いていますが、保育園の中は変わらず子ども達の笑い声!泣き声!叫び声!!…。が響いて、元気をもらえています♪

今シーズンは雪のない冬で嬉しい反面、雪遊びが出来ないのは寂しいな〜と、感じてしまいました。新しく買い揃えた息子のスキー一式も、ずっとビニールをかぶったままで、屋根裏へおやすみなさい…。来シーズンは活躍できるといいね!!

ぶらんこ担当 坂野 春佳



子育てワンポイントアドバイス

子育てで困ったときに役立つちょっとしたアドバイスをお伝えします！

テーマ：お片付け

A: 玩具に触れて遊ぶ赤ちゃんの頃からもう始まり！基本は「使ったものは終わったら戻す」だから、食事やお風呂など先の行動だけを重視するのではなくて「これがないんじゃないかな」「お片付けしようね。」の言葉を添えて一緒に戻そう！習慣にするのが大事！！中には遊びが止められなくて片付けを嫌がる時期もあるけど、そんな時でも中心の部分は残しつつ、周りにあるものは寄せるなどの一区切りは伝えたいね。それでも嫌がる時はそのままでも、次の行動が終わったら必ず戻って片付けを誘う事が大事！そのままにしない習慣作りを工夫してみてね！

Q: お片付けを教えたんだけど、いつから始めればいいのか？



Q: 遊んだおもちゃのお片付けをしてくれなくて困っちゃう。



A: まずは片付けしやすい環境を作るのがポイント！それぞれの“おもちゃのおうち”として入れるカゴや場所を作るといいよ！“おもちゃのおうち”にはそのおもちゃの写真やイラストをつけると、子どもにとって分かりやすいし、絵合わせゲーム感覚で楽しめるのがいいみたい！

片付けをするときは「片付けなさい」ではなく、「くまさんがお家に帰りたいって言うてるよ」などと、ちょっと心をくすぐる言葉で誘ってみましょう。お子さんの好きな曲をかけて「この曲が終わるまで、キレイにできるかな？」などの競争形式も大好き！！

そして、片付けが終わったらいっぱいほめてあげようね！！



我が家のベストショット

ゆきとくんのパパ (びっころ) 神原 祐哉さん



1歳の夏の写真です。自宅の玄関先で水遊びをしているところ。水遊びと言っても、蛇口からちょろちょろ水を出している程度なのですが、本人にとってはよほど面白かったらしく、当初からテンション高め、ニコニコしながら遊んでいました。

私は写真撮影が趣味なので、子どもの写真はよく撮っているのですが、この写真はこれまでのベストショットです（ほかにも候補はありましたが僅差でこれがベスト。）。

そもそも、夏を迎えるに先立ち、1歳の夏の様子を可愛く撮ろうと思い、新しいレンズを買って撮影に備えておりました（妻には、子どもの写真を撮るからと言って消極的許可をもらいました。）。多少水を被っても良い写真が撮ればそれでよし！レンズ代もカメラ代も思い出の必要経費！と思って撮影していましたが、さすが我が子、それを察したのか、途中から私めがけて水をかけ始め、それまで以上に最高の表情に！若干カメラにもレンズにも「命中」し、水がかかりましたが、良い笑顔が撮れたので何よりでした（結局機材も無事でした。）。

このころはまだ今のように話すこともできず、動きもたどたどしかったのですが、今もいたずらをするこの顔をしているので、三つ子の魂でどこか一つ子の魂百までなんだろうなと、改めて感じているところです。このまますくすく育ってくれたらいいなと思っています。

松ヶ岬保育園の看護師さんの情報発信コーナー



はるか先生の救急箱

今回のテーマは…

～下痢をした時は…～



うんちは健康のバロメーターです！「下痢」は体調が崩れている証拠。早く治して元気に過ごしたいですね！「下痢」の時のケアのポイントをお伝えします。

こんな症状がみられたら受診しましょう！

- * 下痢のほかに嘔吐を繰り返す
- * 発熱や腹痛の症状がみられる
- * 水分がとれずグッタリしている
- * 赤い便（血便）や白色の便がでる



お家でできるケア

- 下痢が続くと体内の水分が失われ脱水症状を起こしやすくなるので、こまめな水分補給が大切です。牛乳やジュースよりも麦茶やイオン飲料水などがお勧めです。
- 食べられそうな場合は、お粥や煮込みうどんなど消化の良い物を少量ずつゆっくり食べさせるようにしましょう。
- 下痢が続くと皮膚がただれやすくなってしまいます。シャワーで洗い流すと痛みも少なく清潔的です。
- うんちには下痢を引き起こしているウイルスや細菌が混ざって出てきます。オムツ交換やトイレ介助のあとは、しっかり手洗いをしましょう。



※離乳食が始まると下痢を起こすことがあります。これは消化器官が未熟で、胃や腸が食べ物をはじめて消化するために起こることです。食欲もあり機嫌が良いとき様子を見ても良いですが、頻繁に水っぽい下痢が続くときなどは早めに医療機関を受診してみてください。

ちっちゃい頃の思い出

お父さん、お母さんがちっちゃい頃はどんな子どもだったのかな？どこでどんな事して遊んでいたのかな？思い出のエピソードを紹介！！

伊藤 大河くん・鈴華さんのお父さん 伊藤 大輔さん



小さい頃の思い出を書くということで、昔の事をどれくらい覚えているのかなと振り返ってみたのですが、なかなか思い出せないものだなと感じました。小学校より前の思い出はあまり思い出せませんが、少し覚えていたこととして、保育園でのお昼寝の事がなぜか記憶の片隅に残っています。私は松ヶ岬保育園の卒園児なのですが、今の園舎ではなく、昔の園舎が竣工する前のプレハブのような建物の中でお昼寝をしたことをなぜか覚えており、とても嬉しかったとか、怒られて悲しかったとかそういうことでもなかったと思うので、何気ないことを覚えているものだなと自分でも不思議に思っています。担任だった奥村あい子先生の方が当時の事を詳しく覚えているかもしれません…。(笑)

小学校に入ってからサッカーを始めて、大人になった今でも続けています。最近、息子の大河も「サッカーがしたい」というようになり、休みの日には一緒にボールを蹴って遊んでいます。子どもたちの楽しそうにしている姿を見ると、保育園で友達と遊んでいる時も同じように、それ以上に笑っているのかなあと想像できます。

大河は4月から小学校なので、残り少ない保育園生活になってしまいましたが、全力で楽しんでほしいです。鈴華もあと2年、保育園で楽しい思い出をいっぱい作ってほしいなと思います。

